



わくわく 出水南

発行：校長 上妻 薫

始業式（校長講話・一部抜粋）

明けましておめでとうございます。さて、新しい年になりました。

今日は、皆さんに3つ問題を出します。まず1問目

今年の干支（えと）は、なんですか？

そうです。今年は、兎年（うさぎどし）です。

干支は、昔、中国で使われていた曆です。その後、日本に伝わってきて、日本人にも親しまれていきます。今年は、兎年です。うさぎのイメージは、「飛躍（ひやく）」です。「大きく飛ぶこと、大きく発展して活躍すること。また、急速に進歩・向上すること。」という意味があります。そのような年にするといいですね。

次の問題です。「50」

これは、なんの数字でしょう。

はい。そうです。3学期に学校に出てくる日です。

50日しかありません。一日一日を大切にいきましょう。6年生は、50日したら、卒業です。中学校入学です。

下級生の皆さんも、あと50日したら、新しい学年になります。その準備をしっかりとしていきますよ。

最後にこの写真は、なんでしょう。

そうです。箱根駅伝（はこねえきでん）のスタートです。

箱根駅伝は、駅伝の全国大会のようなものです。なかなか走りたいたいと思っても、走ることができないものではありません。大会で好記録を出した人や、試合を勝ち抜いた人しか走れません。

今年、一区で、熊本市立千原台高等学校を卒業した選手が走りまわりました。新田颯（はやて）選手です。中学校では、ハンドボールの傍ら、駅伝も走っていた選手です。高校では、陸上部でしたが、なかなか活躍できなかったようです。そんな選手ですが、ずっと箱根駅伝を走りたいという夢は、持っていたようです。育英大学に進学します。そこで、総監督から「ゼロから箱根駅伝を目指そう」と励まされ、ずっと努力を続けて、大学4年生で初めて、箱根駅伝に出ることができました。

新田選手が、みんなに伝えたいことは、「自分のような無名の選手でも、箱根駅伝を走ることができたので、努力して夢を叶えてほしい。」「あきらめないことが大事」ということを自分の姿から感じてほしいということでした。お正月に感動した場面でしたので、みんなに伝えます。私も、諦めずに努力していきたいと思いた。

今日は、3学期のめあて、今年の目標を考えましょう。3学期は、50日と短いので、一日一日を大事にして過ごしていきますよ。これで、終わります。

学校評価アンケートのご協力ありがとうございました。概ね昨年度と同じような結果でした。教職員の評価は、主体的な学びや体力向上、挨拶指導、環境整備と力を入れ、高くなっていましたので、保護者の皆様にも、学校の取組が伝わるように努力してまいりたいと思います。今後とも、よろしくお願います。

子どもたちの一人一鉢の花は、この冬の間、寒さに耐えて、春に素敵な花を咲かせる準備をします。この冬の間、子どもたちも、1学年進級の準備をして、素敵な花を咲かせてほしいものです。

熊本市造形展について

2年ぶりの開催となりました。熊本県立美術館分館にて、学級からの代表作品が展示されます。1月11日（水）から1月15日（日）までの展示です。

コロナ感染症予防について
コロナ感染者もゼロにはならない状況です。引き続き、感染対策をしていきたいと思えます。ご家庭のご理解ご協力をお願いします。

